昭和61年(第82期) 1986
1/2ページ

前のページ トップページ 次のページ

安藤 貴章（林 S62卒）／寄稿

私が主将の代は男子7人、女子4人の総勢11人の幹部でした。

皆個性的でしたが、とても真面目で、何事にも体育会を意識していました。

2部昇格を目標とし、苦しい日々の練習やトレーニングを積み重ね、合宿、個人戦、対抗戦等を行い、無我夢中で1年を走り続けた思い出が走馬灯のように浮かびます。

秋の関東理工科系リーグ戦は男子1部優勝、女子2部昇格をすることができました。

春の関東大学テニスリーグ戦では男子3部2位の結果で、2部5位の学習院大学との入れ替え戦を行いましたが惨敗し、昇格することはできませんでした。

残念ながら3部残留という結果でしたが、これも時を同じくした幹部をはじめ、部員全員の輝かしき成果だと思っています。

この1年間の経験は、私にとって素晴らしい財産に成っています。

そして100周年という農大テニス部の長い歴史のなかに、親愛なる仲間と巡り合い共有した4年間を誇りに思うとともに、参加できたことを心より感謝しています。

写真をクリックすると拡大写真が表示されます。

収穫祭で模擬店を出した時のスナップ

幹部の集合写真

次のページでは第82期の戦績やメンバーをご紹介しています。

前のページ トップページ 次のページ

COPYRIGHT© Tokyo University of Agriculture,Tennis Team 2004 all rights reserved.